参議院議員選挙 2019

#子育て政策聞いてみた

候補者対象　アンケート

この度はみらい子育て全国ネットワーク（miraco）のアンケートへのご回答を検討いただきありがとうございます。

私たちは子育て中の親が中心となって作る市民団体で、子育て世代や若者が政治に興味を持ち投票へつなげる事をめざしています。これまで、身近な「子育て」に関する政策アンケートを 2017 年総選挙及び 2019 年統一地方選挙などの立候補者に対して実施し、それを SNS 等で拡散してきました。（https://miraco-net.com/seijisanka/）

今回の参院選では、これまで私たちが取り組んできた保育、学童、男性の家庭進出に関する課題を中心に、設問を用意させていただきました。

頂戴した回答は、公示日後に SNS で広く周知させていただき、また HP 上で候補者同士の比較がしやすい形で公開させていただく予定です。

多くの有権者に皆さまの「子育て政策」への想いを届けるお手伝いができればと思っております。

ご多忙の折恐縮ですが、ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

【回答方法】 下記いずれかの方法でご回答ください。。(1)(3)(4)は PDF や画像でも結構です。

(1) メールで送信: hoikuenhairitai@gmail.com

(2) Google フォームで回答: http://bit.ly/sanin19　QR コードからもアクセスできます→

(3) Twitter で送信: @hoikuenhairitai（DM でご連絡ください。）

(4) Facebook で送信: https://www.facebook.com/hoikuenhairitai/（メッセンジャーでご連絡ください。）

(5) FAX で送信: 050（3397）6870　*今回の参院選専用の番号です

候補者氏名: _____

＊できればご本人の署名をお願いします

政党名など: _____

選挙区（もしくは「比例」）: _____

Q1 今年 10 月から幼児教育・保育の「無償化」が実施されます。一方、待機児童や保育士不足など「保育の質と量」の問題が解決していない中での無償化の導入は時期尚早という声もあります。財源に限りがある中で、これらの問題に対して今後どのように予算配分すべきとお考えですか。

[各設問ごと、3 つの選択肢から 1 つお選びください]

問1. 無償化の予算規模は？　[拡大すべき ／ 現状維持 ／ 縮小すべき] ※いずれかに○

問2. 保育の質と量の予算規模は？　[拡大すべき ／ 現状維持 ／ 縮小すべき] ※いずれかに○

※補足がございましたら、100 文字以内で以下のスペースにご記入ください

Q2 待機児童解消に向けた「保育の受け皿」の確保への対策として、あなたが政策として**最も優先すべき**と考えるものをお答えください。**[4 つの選択肢から 1 つお選びください]**

1. 保育士の確保のための政策　　2. 用地の確保のための政策
3. 多様な保育サービスの提供
4. その他（　　）

※補足がございましたら、100 文字以内で以下のスペースにご記入ください

Q3 保育の量と質の確保のために、保育士不足の解消は急務と言われています。保育士不足の解消としてあなたが**最も優先すべき**と考える施策についてお聞かせください。**[4 つの選択肢から 1 つお選びください]**

1. 大幅な処遇改善（月 5 万円以上）　　2. 保育士の労働時間短縮・労働環境改善
3. 准保育士制度など資格要件の緩和
4. その他（　　）

※補足がございましたら、100 文字以内で以下のスペースにご記入ください

Q4 男性の育休取得率は 6.16%に止まる中、男性の育休"義務化"に関する議論が、国会議員・メディア・市民の間で巻き起こっています。従業員から手を挙げる現在の制度ではなく、企業から従業員へ働きかける形で、従業員は希望すれば育休を取らない選択もできる『企業に対する"義務化"』について、賛成ですか？反対ですか？

[3 つの選択肢から 1 つお選びください]

1. 賛成　　2. 反対　　3. その他（　　）

※補足がございましたら、100 文字以内で以下のスペースにご記入ください

Q5　下記の「子ども・子育て政策」で、あなたがより積極的に取り組みたいものは何ですか？

[**各カテゴリー設問ごと、4 つの選択肢から 1 つおえらびください**]

A. 子どもの貧困対策

1. 学校給食の無償化
2. 低所得世帯への食料支援
3. 子どもへの学習支援
4. 親への就業支援

B. 安心して子どもを保育所に預けられるようにするための施策

1. 保育士と児童数の配置基準見直し
2. 保育の運営実態の指導監査の強化
3. 保育士の性犯罪歴のスクリーニング導入
4. 病児・病後児保育の充実

C. 産前・産後の支援

1. 産後うつ予防と対策（子育て神話の撲滅）
2. 助産師・保健師の知識更新講習制度の導入
3. 出産費用の全額無償化
3. 親への再就職・復職支援の強化

D. 乳幼児の防災対策

1. 避難所の授乳室・親子エリアの設置義務
2. 乳児用液体ミルクの利用普及
3. 子育て家族向けの防災講座の実施
4. 災害時の地域共助の仕組みづくり

E. 放課後児童クラブ（以下学童保育）の充実

1. 学童保育の人員配置基準(有資格者を含め複数人必須とする)廃止の見直し
2. 自治体の学童保育事業への補助金増
3. 放課後児童支援員の処遇改善
4. 自治体学童保育実施状況評価制度の導入

※補足がございましたら、100 文字以内で以下のスペースにご記入ください

Q6 その他、「子育て政策」において上記の設問以外で推進したい政策がありましたら、お聞かせください。

※100 文字以内で以下のスペースにご記入ください

確認事項： 回答を SNS や HP で公開する際に、政党 HP や大手メディアなどによる選挙特集サイトにて掲載されている顔写真を使わせていただてもよろしいでしょうか。

1. 写真使用 OK。
2. 使用する写真を指定したいので、別途送付します。
3. 写真使用 NG。

～ ご協力ありがとうございました！ ～